ヤン・クーネン

Jan Kounen

生年月日 1964/05/02
出身地　オランダ

【バイオグラフィ】
△２歳でフランスに移住。美術学校でアニメや映画を学び、短編映画や数多くのＣＭやミュージック・クリップ等を手掛けた後、９７年にアクション・バイオレンス「ドーベルマン」で鮮烈な監督デビューを果たした。この作品の大成功で、「ドーベルマン」のメイキングや彼の短編を再構成した「ドーベルマン・エクスプレス」が発売された。９７年には「クリムゾン・リバー」などで知られる若手監督のマチュー・カソヴィッツらと共同でアメリカに製作会社を起こしたが、ハリウッド・システムに馴染めず息を潜める結果となった。以降、数本の作品を手掛けるがどれも日本未公開となり、「ココ・シャネル＆イーゴル・ストラヴィンスキー」は実に１２年ぶりの日本公開となった。

【フィルモグラフィ】

コウノトリの道　心臓を運ぶ鳥　【前編】（2013）	監督,脚本
コウノトリの道　心臓を運ぶ鳥　【後編】（2013）	監督,脚本
シャネル＆ストラヴィンスキー（2009）	監督,脚本
8 -Eight-（2008）	監督
ドーベルマン（1997）	監督
ドーベルマン・エクスプレス（1989～1999）	監督,脚本

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.